

ISPO Munich 2024
ファイナルレポート
 国際スポーツ用品専門見本市

2024年12月5日

ISPO Munich 2024: 健康・テクノロジー・持続可能性の未来は、今、ここにある



Facts & Data

会 期	2024年12月3日(火)~5日(木) 9時~18時(最終日 17時)
会 場	ドイツ・ミュンヘン
主 催	メッセ・ミュンヘン(Messe München GmbH)
規 模	(2023年 122,500 m ²)
出展企業数	50カ国から 2,300社(2023年度 54カ国から 2,415社)
来場者数	113カ国から 55,000人(2023年度 35,155人)
主な出展品	スキーとスノーボード、アウトドア各種用品、スポーツ用品、スポーツ・ファッション・アクセサリ、夏/冬スポーツ用品、スポーツサイクル、サーフィン、スケート、オールシーズンスポーツ、スポーツシューズ、登山・ハイキング用具、ゴルフ、テニス、バドミントン、スカッシュおよび卓球用品、フィットネス用具 など
併催プログラム イ ベ ント	Sustainability Hub、Future Lab、Material Lab、Brandnew Hub、Supply Chain Forum、Zeitgeist、ISPO Award、SPORT MARLE MEDIEN、SPORTS TECH NATION (STN) ほか
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)アシックス、AddElm TECHNOLOGY(株)、旭化成(株)、(株)アンドワンダー、イイダ靴下(株)、(株)アイデアポート、稲畑産業(株)、MN インターファッション(株)、(株)クラレ、(株)ザオバ、島田商事(株)、(株)スノーピーク、スポーツ庁、住友金属鉱山(株)、(株)そらのした、Solamoda Japan、帝人フロンティア(株)、東レインターナショナル(株)、豊田通商(株)、(株)西川精機製作所、(同)PPS 北海道、(株)V&A JAPAN、ミカサ商事(株)、(株)YOLO、(株)リベルタ、YKK(株) ほか
専 用 U R L	www.ispo.com (英語、ドイツ語)

Summary

- 150 の先駆的イノベーション：怪我予防のための没入型スポーツ体験から、VR 対応の再生ツールまで、ISPO Munich は未来を予兆するものであった。
- パタゴニアと提携したサステナビリティ・ハブ：持続可能な未来への道を切り開く天然素材に焦点を当て、循環型経済と持続可能な生産方法への道を開くとする展望が示された。
- 78 人のトップ・スピーカーと世界のスターがステージに登場：Andre Agassi 氏、Malaika Mihambo 氏、Alexander Zverev 氏と Mischa Zverev 氏の兄弟、そして Julian Nagelsmann 氏など、多くのトップ・スピーカーたちが、健康、スポーツ、イノベーションについて語り合った。
- イノベーションのベンチマークとして、ISPO 賞：80 の製品が極めて優れた製品に贈られる品質認証を受賞し、未来志向の分野における業界の革新力を示した。
- 健康がメインテーマ：パネルディスカッションと基調講演では、健康に対する新たな理解と、それがスポーツ業界にとって何を意味するかという点について議論された。なお、健康についての詳細は ISPO ホワイトペーパー「スポーツ、健康、小売」を参照されたし。
- therapie MÜNCHEN：医療リハビリテーションや企業における健康管理、最新の治療技術・製品・サービスを紹介した見本市と会議には 4,500 人超の参加者があり、ISPO プログラムにふさわしいイベントであった。
- 重要な将来のテーマに関するグローバルな知識交換：スポーツテクノロジーのリーダー、ブランドと権利保持者、投資家、そして 300 社を超えるスタートアップ企業が、カンファレンスやエキスポエリアで、スポーツ、テクノロジー、健康の未来について意見交換した。
- デザイナーと開発者の国際的交流の場：スポーツ、ファッション、自動車、自転車、ライフスタイルの各業界から 1,500 人超のデザイナーや商品開発者が参加し、素材トレンド、テクノロジー、サーキュラーデザインについて意見を交わした。



世界中の市場は再編成の時期を迎えており、スポーツや健康の産業もその変革に積極的に取り組んでいる。ISPO Munich 2024 は、健康、テクノロジー、そしてスポーツに対する新たな理解という観点から、非常に重要なポイントを提示した。

50 カ国から出展者は約 2,300 社、113 カ国から参加者は約 55,000 人、注目度の高い 6 つのカンファレンス (SPORT MARKE MEDIEN、Sports Tech Nation、German Trainers' Summit、Ski Industry Climate Summit、therapie MÜNCHEN、BIOTEXFUTURE Fall Forum) に加え、印象的なイノベーション、詳細なディスカッション、そして未来への明確なビジョンを掲げた ISPO Munich 2024 は、業界の変革を目に見える形で具体化するプラットフォームとなった。



ISPO Group のエグゼクティブディレクター Tobias Gröber は、「このような動きは、スポーツ産業の将来における、健康、テクノロジー、ファッションといった主要トピックが持つ可能性と重要性を浮き彫りにしている。トレンドやイノベーションに関する話題は尽きないが、それだけに、参加者が互いに学び、対話する機会を提供し、こうした未来志向のトピックを様々な方法で包括的に紹介することがますます重要になる。ISPO Munich では、スポーツの未来を左右するテクノロジーと健康とい

う2つの要素をうまく融合させることに成功したことが、数多くの会話や出会いから確認された」と、前向きな結論を出して説明した。

スポーツ産業が担う健康

ISPO Future Lab において、WHO(世界保健機関)は、世界の子供と青少年の81%が十分な運動をしていないと警告している。この運動不足は毎年数十億ドルの経済的損失をもたらし、医療システム全体に多大な影響を及ぼしている。ISPO Munich 2024 では、こうした問題をはじめ、多くの課題に焦点が当てられた。基調講演やパネルディスカッションでは、スポーツ産業が単に製品を提供するだけでなく、より良い生活の原動力にもなり得ることが明確に示された。



WFSGI(世界スポーツ用品工業連盟)のCEO

Emma Zwiebler氏は、メインステージでのディスカッションの中で、「このパネルセッションでは、携帯電話を触りながらただ座っているだけでなく、スポーツテクノロジーを活用して、より多くの人を活動的にさせる様々な機会について、多くのことが話し合われた。私たちは、この課題への取り組みには政府もテーブルに着く必要があると考えている。そして、運動不足解消に取り組む上で、ISPOが主要な関係者を一堂に集めることができる現実的なプラットフォームであると確信している」と述べている。

変革の推進力としてのイノベーション

ISPO Munich は、画期的な技術の発表の場としても機能した。VR対応の再生ツールや筋肉疲労をリアルタイムで測定するウェアラブル、AI制御のフィットネス機器など、多岐にわたって紹介された。Future Labでは、スポーツ業界を根本的に変える可能性秘めた技術、ソリューションプロバイダー、そして受賞歴のある優れた製品が紹介され、特に印象的であった。

ビジネスの成長とリーダーシップの育成を通して、企業の健全な未来の創造を支援しているThe Collective社の創設者でCEOのGrace McNamara氏は、「テクノロジーを使って、1日を通してより活動的に過ごせるようになれば、もっと活動的なライフスタイルを手に入れることができる。今年のISPOでの講演は、その対象が非常に多様で、年齢、性別、製品、課題など、挙げればきりが無いほど多岐にわたっていて、比類なき素晴らしいものであった」と述べている。

持続可能性はトレンドではなく、義務

Sustainability Hubはパタゴニアと提携し、業界が気候保護にどのように貢献できるかを明らかにしている。AdidasやGore-Texなどのブランドは、どの高機能製品も持続可能としていることを紹介した。とりわけ、再生可能な原材料として藻類を利用するという取り組みは、正に革新的である。



パタゴニアのEMEA(Europe, Middle East, and Africa)環境活動・イニシアティブディレクターのBeth Thoren氏は、「ISPOのこの場には、志を同じくする企業、つまり自然と人々をつなぐというパタゴニアの使命を共有する企業が集まっている。残念なことに、パタゴニア単独の活動という現状にあって、十分な進展を見ない。パタゴニアは、はるかに大きな地球のほんの一部にしか過ぎないのだから。アウトドア産業とスポーツ産業が団結し、我々の声を結集して環境保護の強化を推し進めれば、地球が喫緊に必要としている体系的な変更を推進することができる」と述べている。

結び:未来は、今、ここから始まる

ISPO Munich 2024 は、健康、テクノロジー、スポーツが再考され、再定義されるプラットフォームであることを証明した。参加者の数と雄弁な発言から、持続可能性、不活動との闘い、技術変革の促進などのテーマに形成的に関わりたいと願う全ての人にとって、ISPO Munich は最適な場所であることがはっきりと分かった。

次回の ISPO Munich は 2025 年 12 月 2 日～4 日まで、メッセ・ミュンヘンで開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.ispo.com/en/munich で入手できる。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp